



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
コード番号 6666 URL <https://www.river-ele.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 天野 伸幸

TEL 0551 - 22 - 1211

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,032	16.0	765	27.1	856	49.9	727	42.6
2022年3月期第2四半期	3,477	36.3	602	153.8	571	157.5	510	127.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 918百万円 (57.4%) 2022年3月期第2四半期 583百万円 (185.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	84.35	
2022年3月期第2四半期	61.20	61.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	9,962	4,754	47.7	550.96
2022年3月期	9,142	3,905	42.7	452.55

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 4,754百万円 2022年3月期 3,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		5.00		8.00	13.00
2023年3月期		5.00			
2023年3月期(予想)				8.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,520	1.4	1,205	3.1	1,280	2.5	1,096	1.3	127.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	8,692,652 株	2022年3月期	8,692,652 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	62,598 株	2022年3月期	62,598 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	8,630,054 株	2022年3月期2Q	8,342,665 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2022年12月12日(月)に開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動の制限緩和により、景気改善の動きが見られました。その一方で、中国のゼロコロナ政策の影響を受けたサプライチェーンの混乱、長期化するウクライナ情勢により燃料や原材料をはじめとする物価の上昇など厳しい状況が続いております。また、先行きについても急激な円安の進行や金融引き締めによる景気後退の懸念が広がっており、不透明感が強まっております。

このような状況のもと、当社グループは、主力製品である音叉型水晶振動子を中心に生産能力の強化を図るとともに、コストコントロールの徹底等による生産効率化を高め、さらなる業績の拡大に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高4,032,205千円（前年同期比16.0%増）、営業利益765,692千円（前年同期比27.1%増）、経常利益856,348千円（前年同期比49.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益727,949千円（前年同期比42.6%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症については、現時点における当社グループの業績への影響は軽微であります。今後とも感染対策を継続するとともに動向を注視してまいります。

なお、当社グループの報告セグメントは水晶製品事業のみであり、その他の電子部品事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加528,343千円、受取手形及び売掛金の減少150,857千円、原材料及び貯蔵品の増加347,177千円、建設仮勘定296,268千円の増加等により、前連結会計年度末から819,924千円増加し、9,962,281千円となりました。

負債合計は、1年内返済予定の長期借入金の減少142,814千円、設備関係支払手形の減少165,414千円、設備関係電子記録債務242,381千円の増加等により、前連結会計年度末から29,397千円減少し、5,207,465千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加658,909千円、為替換算調整勘定192,471千円の増加等により、前連結会計年度末から849,321千円増加し、4,754,815千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は1,052,045千円（前年同期は344,310千円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益864,884千円、減価償却費276,582千円、売上債権の減少243,456千円、棚卸資産の増加389,057千円、未収消費税等の減少194,153千円、法人税等の支払額144,285千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は487,409千円（前年同期は752,416千円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出616,902千円、定期預金の払戻による収入603,127千円、有形固定資産の取得による支出470,663千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は214,069千円（前年同期は1,356,105千円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入500,000千円、長期借入金の返済による支出551,286千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2023年3月期第2四半期業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、新型コロナウイルス感染症等の影響により業績予想の修正が必要となれば速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,931,614	2,459,958
受取手形及び売掛金	1,665,910	1,515,053
商品及び製品	27,202	83,647
仕掛品	488,588	486,577
原材料及び貯蔵品	767,563	1,114,741
その他	472,608	250,187
貸倒引当金	△26,768	△31,207
流動資産合計	5,326,719	5,878,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	407,650	453,106
機械装置及び運搬具(純額)	1,914,419	1,809,284
工具、器具及び備品(純額)	110,821	140,159
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	102,543	114,113
建設仮勘定	369,051	665,320
有形固定資産合計	3,319,915	3,597,413
無形固定資産		
ソフトウェア	6,111	5,300
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	15,577	14,766
投資その他の資産		
投資有価証券	68,617	68,145
繰延税金資産	301,925	298,386
その他	109,600	104,610
投資その他の資産合計	480,143	471,142
固定資産合計	3,815,637	4,083,322
資産合計	9,142,356	9,962,281

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	388,439	403,244
短期借入金	663,748	581,070
1年内返済予定の長期借入金	998,462	855,648
未払法人税等	179,257	157,487
賞与引当金	166,083	207,950
役員賞与引当金	33,768	11,256
設備関係支払手形	266,013	100,598
設備関係電子記録債務	17,193	259,574
その他	368,426	375,871
流動負債合計	3,081,392	2,952,702
固定負債		
長期借入金	1,662,952	1,754,480
繰延税金負債	195	569
役員退職慰労引当金	120,880	125,450
退職給付に係る負債	288,164	286,156
その他	83,278	88,106
固定負債合計	2,155,470	2,254,763
負債合計	5,236,863	5,207,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,829	1,681,829
資本剰余金	643,845	643,845
利益剰余金	1,630,636	2,289,545
自己株式	△9,304	△9,304
株主資本合計	3,947,006	4,605,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,264	△793
為替換算調整勘定	△42,778	149,693
その他の包括利益累計額合計	△41,513	148,899
純資産合計	3,905,493	4,754,815
負債純資産合計	9,142,356	9,962,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,477,191	4,032,205
売上原価	2,277,702	2,558,349
売上総利益	1,199,489	1,473,855
販売費及び一般管理費	596,880	708,162
営業利益	602,608	765,692
営業外収益		
受取利息	676	1,508
受取配当金	958	1,121
為替差益	761	108,521
その他	6,113	5,845
営業外収益合計	8,509	116,997
営業外費用		
支払利息	31,661	23,880
株式交付費	5,604	-
その他	2,400	2,460
営業外費用合計	39,665	26,341
経常利益	571,452	856,348
特別利益		
固定資産売却益	223	-
受取保険金	-	8,536
特別利益合計	223	8,536
特別損失		
固定資産除却損	1,298	0
投資有価証券評価損	97	-
投資有価証券売却損	11	-
特別損失合計	1,406	0
税金等調整前四半期純利益	570,269	864,884
法人税、住民税及び事業税	97,981	131,450
法人税等調整額	△38,323	5,484
法人税等合計	59,657	136,934
四半期純利益	510,612	727,949
親会社株主に帰属する四半期純利益	510,612	727,949

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	510,612	727,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△529	△2,058
為替換算調整勘定	73,340	192,471
その他の包括利益合計	72,811	190,412
四半期包括利益	583,423	918,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	583,423	918,362

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	570,269	864,884
減価償却費	259,638	276,582
貸倒引当金の増減額(△は減少)	89	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	69,736	41,283
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△22,512
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,250	4,570
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,506	△2,007
受取利息及び受取配当金	△1,635	△2,629
支払利息	31,661	23,880
為替差損益(△は益)	△22,698	△84,185
有形固定資産売却損益(△は益)	△223	-
有形固定資産除却損	1,298	0
投資有価証券売却損益(△は益)	11	-
投資有価証券評価損益(△は益)	97	-
受取保険金	-	△8,536
株式交付費	5,604	-
売上債権の増減額(△は増加)	△272,788	243,456
棚卸資産の増減額(△は増加)	△95,310	△389,057
仕入債務の増減額(△は減少)	35,003	15,888
未収入金の増減額(△は増加)	△2,496	4,197
未払金の増減額(△は減少)	△3,564	△2,488
前受金の増減額(△は減少)	△152,264	△480
未収消費税等の増減額(△は増加)	59,677	194,153
その他	△9,533	51,337
小計	460,814	1,208,337
利息及び配当金の受取額	1,635	2,630
利息の支払額	△33,039	△23,171
法人税等の支払額	△85,100	△144,285
保険金の受取額	-	8,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	344,310	1,052,045
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△473,770	△616,902
定期預金の払戻による収入	521,050	603,127
有形固定資産の取得による支出	△798,393	△470,663
有形固定資産の売却による収入	2,042	-
無形固定資産の取得による支出	△750	-
投資有価証券の取得による支出	△3,032	△3,099
投資有価証券の売却による収入	17	-
その他	420	128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△752,416	△487,409
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	53,662	△82,677
長期借入れによる収入	900,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△658,105	△551,286
自己株式の取得による支出	△68	-
リース債務の返済による支出	△7,898	△11,064
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,106,165	-
配当金の支払額	△37,650	△69,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,356,105	△214,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,712	137,995
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	990,712	488,562
現金及び現金同等物の期首残高	1,135,382	1,307,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,126,095	1,796,155

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期について、2023年3月期末までに収束に向かうものと仮定し、会計上の見積り(主に繰延税金資産の回収可能性)を行っており、重要な変更はありません。

なお、会計上の見積りについては、実績及び中・長期計画を含む将来に関する情報に基づき適切に算出しておりますが、予測不能な前提条件の変化により当該見積りに変動が生じた場合には、当社グループの財政状態や経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは、水晶製品事業のみであり、その他の電子部品事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。